



平成 24 年 7 月 19 日

## 第 3 回 集まれ！市民のエコライフ&テクノロジーを開催

### <概要>

岡山大学廃棄物マネジメント研究センターは、岡山市や環境団体と協力し、エコライフとエコテクノロジーに関する市民イベントを、8月7日（火）に岡山大学五十周年記念館で開催します。3年目になる今年は、「未来のエコ博士，集まれ！」と題して、小学生が遊びながらエコを学習できる数々の体験型企画を催します（参加申込制）。また、午後には「もったいないの心でライフスタイルを見直そう」と題して、一般市民向けの講演会を開催します（当日参加可）。ごみ減量(Reduce)と再利用(Reuse)にスポットを当てた講演を予定しています。

### ・ 午前の部

「未来のエコ博士，集まれ！」をテーマとして、実験，工作，展示，クイズなど盛りだくさんの企画を用意しています。例えば、「実験」では、ペットボトルを使った水の浄化、活性炭とアルミホイルの電池、空き缶・ダンボールを利用した綿菓子、ペットボトルを使った顕微鏡の作成、人エイクラの作成などがあります。「工作」では木やペットボトルを使ったおもちゃ工作や、廃タイルを使ったヘアピンなどの工作、「展示」ではムシからエコライフを学ぼう！や、エコ燃料や未来の暮らしについての展示、「クイズ」では大学教授やミコロ・ハコロと一緒にエコクイズに挑戦します。事前に申し込みが必要です。

### ・ 午後の部

“「もったいない」の心でライフスタイルを見直そう”の企画では、食品のごみ減量化の取り組み、容器包装の減量化、リターナブルびんの普及状況、流通業の2Rの取り組みなどを、NPOや企業から講演をいただきます。参加無料、事前申込不要です。

・岡山大学廃棄物マネジメント研究センターは、「学官パートナーシッププロジェクト」として廃棄物に係る日本と海外の共同プロジェクトを実施しています。日本の「3R活動（ごみの減量化，再利用，再生利用）」や「3R教育」を海外に紹介する一方で、日本では、市民が中心となる「ごみ減量化」や「再利用」を広げて、資源やエネルギーの消費を抑えた健全で環境にやさしい生活のスタイルを模索しなければならないと考えています。そのため、日本において学・官及び市民が協力して市民イベントを実施し、それを海外に紹介しています。



岡山大学  
OKAYAMA UNIV.

## PRESS RELEASE



第1回市民イベントの様子  
(NGOの展示ブース)



第2回市民イベントの様子  
(廃油からのキャンドル作り)

### <お問い合わせ先>

岡山大学廃棄物マネジメント研究センター

(氏名) 藤原健史 (代表者)

(電話番号) 086-251-8911

(9:30~12:30)

(FAX番号) 086-251-8911

(メール) [wmmc@cc.okayama-u.ac.jp](mailto:wmmc@cc.okayama-u.ac.jp)